



笑顔いっぱい

中曽根小学校便り

R7.04.14



花散らしの雨。週末の雨で桜も散り始め、葉桜に変化し始めました。桜の季節は名残惜しいですが、生命感にあふれた新緑の季節がすぐそこに来ています。日本の四季は本当に豊かですね。

先日9日に入学式があり、47名の新入生を迎えました。学級担任が一人一人の名前を呼ぶと、元気いっぱい返事をしていました。朝の登校も、小さな体に、大きなナップランドを背負って頑張っている様子です。1年生にとっては、初めてのことばかり。楽しいこともたくさんありますが、分からないこと

もたくさんあるでしょう。6年生を中心に、優しく声をかけながら、早く学校に慣れるようにしていきたいと思います。保護者の皆様も、声掛けをよろしくお願いします。



月組



花組

始業式で子どもたちに話したこと

8日に始業式が行われ、令和7年度がスタートしました。その中で、子どもたちに、「春は何でもできそうな魔法の季節」だということ。その魔法を本物にするために、中曽根小学校の児童像をもとに、頑張ってもらいたいことを3つ話しました。

○ 元気な子 「小さな目標を積み重ねよう」

できた喜びが自信や意欲につながります。ほんの少しの成長の積み重ねを大切にしたいと思います。

○ やさしい子 「笑顔であいさつをしよう」

挨拶はコミュニケーションの基本です。した方もされた方も気持ちがよくなり、友達が増えます。また、やる気の表れでもあります。

○ 考える子 「手を挙げて発表を頑張ろう」

発表をするには、教師や友達の話をしっかり聞いて、自分の考えと比べながら意見をまとめる必要があります。脳がフル回転です。授業も楽しくなり力が付きます。最後に、「がんばるぞ〜！」と呼びかけると「オ〜！」と力強く返してくれました。

楽しく学習や運動に取り組んでいます



※ 裏面に、5月の下校予定時刻を載せています。変更がある場合もあります。変更がある場合は、メール等でお知らせします。ご了承ください。